

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			・ブレイルームや学習ルーム、またクールダウンや人数に応じて2Fの利用も行なっている
	2	職員の配置数は適切であるか	6			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3	2	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1		・1月ごとに目標設定の見直しなど、振り返りをこまめにしている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		・年に1度、保護者に評価表を配り、保護者の意向の把握を行っている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2		3	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		1	・研修、講義への参加や鹿本との合同勉強会を実施している
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・アセスメントシートの利用や保護者との面談を行い、計画の作成を行っている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			・野外活動、屋内活動、制作、調理など活動に偏りが出ないように職員間で話し合い、活動プログラムの立案を行っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		・平日は主に個別療育を行い、休日・長期休暇には様々な体験活動を取り入れている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			・送迎表を確認しながら療育担当を決め、申し送りノートなども活用し全員で確認している
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1		・特に気になった点はその日のうちに共有し、その他については、申し送りノートに記入し翌日の打ち合わせで確認し合う
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			・支援記録の記入と、作業療育の記録も取り、職員間で話し合うことで、検証・改善につなげている	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			・6ヶ月に1度モニタリングを行い、見直しも行なっている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			・各子どもの担当職員、児発管が参画している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			・毎週、時間割等で確認し、トラブルへも臨機応変に対応している
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		3	3	・医療的ケアの必要な児童の受け入れは行なっていない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4		・保護者や相談支援員さんとは情報共有を行なっているが、保育所等との間での情報共有は行えていない →今後実施予定
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3	2	・いまだ事例なし →今年度より実施
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1		・鹿本との合同勉強会の際に研修を受けることもある
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	5	季節のイベントなどで交流する機会を作る予定
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6			・北ネットへの参加を行なっている
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			・送迎時や連絡帳でやり取りを行っている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	2	面談時に行なっていく予定
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	2		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			・悩み、相談は必ず聞き、職員間でも話し合い、助言と支援を行なっている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6			・年に2回、行ってはいる。 →参加人数が少ないため工夫をして開催する

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			・意見箱の設置 ・苦情があった場合、職員間で話し合い丁寧で迅速な対応ができるよう心がけている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			・月に1度、通信を発行している
	35	個人情報に十分注意しているか	6			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	2	季節のイベントなどで招待する機会を作る予定
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			・年に2回ほど避難訓練を実施している ・防災センターへ行き災害について子どもたちと一緒に学んでいる →通信等で伝えてはいるが保護者に周知しきれていないため、今後、伝える手段を増やしていく
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		5		・身体拘束についての勉強はしているが、実際に身体拘束を行なった例がない
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2		・保護者からの聞き取りで行なっている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1	1	